



## 令和8年度の茅ヶ崎支援学校

令和8年度が始まって早くも2カ月がたちました。学校の前の田んぼには水が張られ、田植えが終わり、梅雨から夏へと季節が移ろっていきます。茅ヶ崎支援学校は豊かな自然に囲まれ、空が青々と広がり、とても気持ちのよいところだと感じています。

4月に着任しました校長の林 麻佐美(はやし まさみ)と申します。

本校は、令和8年度、児童生徒247名でスタートしました。保護者の皆さまには、日頃より本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、心より感謝いたします。

今年度の第1号の発行が少し遅れてしまい申し訳ありませんでした。学校だより「きらめき」で、学校の折々の様子をお伝えできればと思います。どうぞよろしく願いいたします。



制作：みんなとつながる会  
「ちっぴときらら」の皆さん

## 一人ひとりが輝く教育

本校では、「一人ひとりが輝く教育」を教育目標に掲げ、すべての児童・生徒一人ひとりを尊重し、一人ひとりに質の高い教育を届けていこうと日々、教育活動を展開しています。その際に大切にする柱が次の3つです。

学校運営方針：教育を考える3つの柱

- ☆ 質の高い学びを創ります。
- ☆ 児童生徒が安心できる学級を創ります。
- ☆ 地域に信頼され、地域とともにある学校を創ります。



教職員が力を合わせ、安心と信頼を生む取組を積み重ねていきたいと考えています。そして、教職員一人ひとりも輝く学校でありたいと願っています。

今年度は次の5つに重点をおいて学校運営を進めてまいります。

- 1 教育課程、学習指導 「個別最適な学び」「協働的な学び」につながる授業づくりの推進  
ICT機器を活用した授業内容の充実
- 2 児童生徒指導・支援 児童・生徒を尊重した教育活動、教職員の人権感覚を高める取組
- 3 進路指導・支援 専門職や地域等と連携したキャリア発達支援  
児童・生徒が主体的に取り組む力の育成
- 4 地域等との協働 地域との協働、地域の支援教育力の向上
- 5 学校管理、学校運営 地域と連携した安全な学校づくり、教職員の働き甲斐の醸成

子どもたち一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、その成長を促すために、保護者の皆様との連携を深めてまいりたいと考えます。皆様の温かいご理解とご支援を引き続きお願いいたします。